





Newspaper in Education

# 静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2020年10月29日朝刊

NIE(教育に新聞を)実践指定校の吉田町立自彊小で28日、NIE教育研究発表会が開かれた。同校教諭による授業が公開され、



Newspaper in Education

吉田・自彊小で公開授業

マスクのごみ  
どう減らす?



新聞記事を活用しながら展開された公開授業  
11月28日午後、吉田町立自彊小

参加した県内小中学校の教員ら約70人が新聞を活用した授業の進め方について考えを深めた。  
森祐介教諭(34)は、コロナ禍の状況で増加傾向にある家庭ごみを減らす方法をテーマに、社会科の授業を展開した。活用したのは、マスクのポイ捨てが社会問題となっているこ

とを紹介する記事。授業を受けた4年生約30人は丁寧に記事を読み込み、ごみを減らすために自分自身ができることを考えた。  
森教諭は「新聞記事の内容を根拠に考えてみて」などとアドバイスをし、児童は「繰り返し使えるマスクを使う」などと積極的意見を発表した。  
このほか、新聞を取り入れた国語と道徳の授業も公開した。全体会では、日常的に児童が新聞に親しむ環境づくりなどについて、同校のNIE担当教諭が説明した。

①「NIE」とはどのようなことですか。記事から見つけて書きましょう。

( **教育に新聞を(活用する取り組み)** )

②4年生の社会科の授業では、どのような新聞記事を活用しましたか。

( **マスクのポイ捨てが社会問題となっていることを紹介する記事** )

③4年生の児童は新聞記事を読み込んで、何について考えましたか。

( **ごみを減らすために自分自身ができること** )

④コロナ禍の状況で家庭ごみが増加(増えている)傾向にあるのはなぜだと思いますか。あなたの考えを30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

(例) 家にいることが増え、家で使ったものがごみとして出されたから。(30字)  
マスクを使う機会が増え、それを家庭ごみとして出すから。(27字)  
家庭で食事をする機会が多く、残りが家庭ごみとなったから。(28字) など

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校/社会、総合)